

センサ・グローバル出荷状況調査

様式1 測定原理別 集計結果(2023年)

測定対象・測定原理別	総出荷 (日本向け+その他地域向け)			
	数量 (個)	前年比	金額 (千円)	前年比
固体撮像素子				
光起電力効果 (固体撮像素子を除く)				
赤外線				
赤外線以外				
光導電効果		—		—
その他				
光度センサ(光・赤外線)				
熱電効果(ゼーベック効果)				
電気抵抗変化				
サーミスタ				
サーミスタ以外				
その他				
温度センサ				
圧電効果		—		—
圧抵抗効果				
静電容量変化				
その他				
圧力センサ				
圧電効果 (ピエゾ効果)				
圧抵抗効果				
熱伝導式				
磁気抵抗効果、ホール効果、電磁誘導則				
ドップラー効果	***	—	***	—
光量変化				
静電容量変化				
その他				
慣性力センサ(加速度・角速度・速さ)				
機械式				
静電容量変化	***	—	***	—
磁気抵抗効果、ホール効果、電磁誘導則				
電気抵抗変化				
その他				
位置センサ (角度・長さ・測長・距離・変位・ひずみ・レベル・厚み)				
磁気抵抗効果				
ホール効果				
電磁誘導則				
その他	***	—	***	—
磁界センサ(電位・電流・磁界・磁束)				
静電容量変化				
その他				
音・超音波センサ				
電気抵抗変化				
光電効果	***	—	***	—
その他				
化学バイオセンサ(湿度・ガス・溶液・PH)				
その他のセンサ (放射線・複合・その他)				
合 計				

単位：金額=千円、数量=個、前年比%

◆注

- ①慣性力センサの「ドップラー効果」は「その他」へ統合する。
 - ②位置センサの「静電容量変化」は「その他」へ統合する。
 - ③磁界センサの「その他」は「電磁誘導則」へ統合する。
 - ④化学バイオセンサの「光電効果」は「その他」へ統合する。
- ※単位未満四捨五入により、内訳と合計が一致しない場合がある。
※前年比は参加会社の連続性が無い為、参考値。

本データの取扱について(ご注意)

【開示や公表の禁止】

本資料とこれに含まれる情報は、本資料の購入者だけに提供しているものです。
それ以外への開示や公表は行わないよう十分ご注意ください。

【禁無断転載】

本資料の内容の一部または全部を無断で複写複製することは、
法律で認められた場合を除き、著作権及び出版者の権利の侵害となります。